

やっかん通信



Vol. 18

三世代が安心して暮らせる街づくり

日頃より後援会への御支援、御理解を頂き誠に有難う御座います。
 まず初めに西日本豪雨や関西を通過した台風 21 号、その翌日の北海道大地震により被災された方、お亡くなりになられた皆様方に対し謹んでお悔やみを申し上げますと共に一刻も早い復旧、復興を心よりお祈りを申し上げます。今回はこれまで何度も質問していた「子ども通院医療費無料化」一部負担は有りますが来年7月より一部自己負担金 500 円/1 回 4 回迄となる見込みとなりました。新制度については色々と課題は有りますが地域医療を守るため確実に準備・運営して頂き、子育て世代の負担軽減を望むものであります。今後も全力を尽くし、精一杯頑張っ
 って参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。m(_ _)m



・ 諸活動報告！

< 式典出席・イベント >

7/1 岳切溪谷キャンプ場開きの神事に出席しました。一枚岩の岩盤の上に清流が流れる溪谷があり、夏場の最高な観光スポットです。



7/27 毎年恒例の宇佐神宮神幸行列の御下りに参加しました。今年も猛暑の中大勢の方が参加していました。御上りに参加する予定でしたが残念ながら台風の影響で中止でした。



< ボランティア活動 >



8/20 自動車総連イベント、親子でものづくりに参加し工作のアシスタントをさせて頂きました。夏休みの思い出作りに参加出来て良かったです。



6/末 フラワーロード、産業建設常任委員会担当エリアにマリーゴールドを約30株植え付け、ポリタンクを抱えて水をやりました。10月には枯れてしまうと思っていたのですがまだ少しだけ咲いています。今後、植え替えをする予定です。



< 研修会出席 >



8/25 新庁舎建設にあたり、免振構造の見学会があり参加しました。まだ基礎部分のみでしたが工事現場に入り実際の組み立ても見学出来ました。



< 道路の凸凹補修 >



改善後

↑ 安心院久井田の市道
 市民の方より相談頂き、私が対応しました。(# ^ . ^ #)

< 平成30年6月から開始 >

平成30年6月から
 宇佐市高齢者等外出時見守りサービス事業
 「どこ・どこサービス」
 大切な人の居場所を探します。

「知らない・聞かない・気づいていない」
 「急病や災害時の対応が心配な高齢者の方へ」
 「どこ・どこサービス」は大切な人の居場所を探すことが出来るGPS端末です。ご家族等の依頼に応じて、居場所を探しオペレーターが知らせます。

初期費用 : 無料
 月額利用料: 972円 (税込)

知ってる?

6月より高齢者等外出時見守りサービス事業「どこ・どこサービス」が開始されています。GPSを使って大切な方の居場所を探すサービスです。詳しくは宇佐市介護保険課高齢者支援係迄、問い合わせ下さい。

<9月一般質問概要>

一部負担金あり!

☆子ども通院医療費無料化 来年7月から

中学卒業まで拡大!!

I 子どもの通院医療費無料化について

① 来年7月より実施される見込みだが隣市との制度の格差はどう考えているか

<答弁> 一部自己負担金徴収については過剰受診を防ぎ、小児医療体制を維持する為のやむを得ない処置であり、中津市や関係機関との協議結果を尊重したい

② 今後更なる医療費助成の拡大、18歳迄引き上げる事は検討するのか

<答弁> この度改正による医療体制への影響を見極めるとともに、現在助成拡大を行っている自治体の状況や国や県の動向を注視し調査研究していく

③ 実施時期が7月と聞いたがなぜ採用が4月でないのか

<答弁> 現在福祉総合システムの入替えを行っており、その後、今回拡大分のシステム改修を行い、3月末と見込んでいる。4月より受給者証の発行等の事務手続きや対象者への通知を行う為、物理的にも4月からの運用は難しいと考えている

④ 通院医療費無料化により予防接種の接種率が低下する恐れがあるが更に向上させる方策はどの様に検討されているか

<答弁> 罹患すれば重篤化する事も考えられますので、予防意識を高める働きかけや予防接種意を高める為の丁寧な接種勧奨を医療機関などと連携しながら実施していく



II 聴覚障害者支援について

① 人口内耳装用者の体外機、買い替え時の負担軽減の為、助成額の増額は出来ないか

<答弁> 当該装置が100万円程度する高額なものであり、県内他市の状況や需要等を調査研究していく

III 定住促進について

① 転入者に対し目玉として軽自動車購入費を助成できないか

<答弁> 制度の組み立て等、先進市の状況を調査していく



IV 災害対策について

① 西日本豪雨の最大雨量が宇佐市に降った場合、被災の規模は予測しているか

<答弁> 直近の雨の降り方や地形、潮位の状況などによって被害の状況大きく変わってくるので現時点で具体的な被災の規模は予測できていません

② 今回の市内全域避難勧告発令における反省と今後の課題は何か

<答弁> 避難勧告等の発令は「宇佐市避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を基本に今後の雨量予想など様々な材料から、総合的に判断しているが近年は判断しがたい事象が発生しており、様々な災害に対する検証や研究を重ね、適切な判断が出来るようにスキルを高めていきたい

V 防災無線基計画の戸別受信機の配布について

① 個別受信機の設置に対して市の考えについて伺う

<答弁> 新たに防災アプリを導入し、個人所有のスマートフォンや携帯電話の活用を広く図りたい又高齢者などへは戸別受信機の配置を希望する方が容易に購入できるよう検討したいと考えています

② 子育て支援施設や児童クラブにも設置できないか

<答弁> 今後他市の事例などを参考に調査・研究していく

VI ごみ処理施設(クリーンセンター仮称)について

① 現状の進捗状況にはどのように進んでいるのか

<答弁> 現在、広域事務組合の正副管理者により協議が行われていると報告を受けている

② 宇佐市独自で更なる生ゴミの軽量は検討しているか

<答弁> 県内の助成制度などの調査を行い段ボールコンポストなど新たなごみの軽量化施策について検討を進めている

たたら純一ホームページ
スマホ版も見やすくなりました。
(YouTubeも見れます)

たたら 純一 検索